

28th RIVIERA ZUSHI MARINA CUP

【帆走指示書】

1. 適用規則
 - 1-1. セーリング競技規則 (RRS) 2009-2012
 - 1-2. レース公示および本帆走指示書
2. 競技者への通告
 - 2-1. 競技者に対する通告は、レース本部に設置される公式掲示板に掲示される。
 - 2-2. 海上において本部艇より音声にて通告を行う場合がある。
3. 帆走指示書の変更
 - 3-1. 帆走指示書の変更は10月10日08:00までに公式掲示する。
 - 3-2. 海上における帆走指示書の変更を行う場合には、本部船にL旗を掲揚し口頭により各艇に通告する。
4. 海上確認
レース当日10:30までにL旗を掲揚した本部船の船尾を右舷に見て通過し海上確認を受けること。海上確認時はセール番号またはリコール番号を表示すること。
5. 参加艇の義務
 - 5-1. 通信手段として1台(以上)の携帯電話を搭載し、この携帯番号を出艇申告書に記載し提出すること。
 - 5-2. クラス識別旗をバックステー付近に掲揚すること。
 - 5-3. 大会ステッカーを船首付近両舷に掲示すること。
 - 5-4. 本部艇にY旗が掲揚されている場合、レース中ライフジャケットを着用すること。
また、Y旗が掲揚されていない場合でもライフジャケットの着用を強く推奨する。
 - 5-5. スタートしない艇、レースを棄権した艇、レース中に事故を起こした艇は速やかにレース本部に報告すること。
 - 5-6. 通信手段としての携帯電話の予備バッテリー、水密バックの搭載を強く推奨する。
6. レース日程・予告信号時間
 - 10月10日(日) 10:35 ハビネスクラス予告信号
 - 10:45 オープンクラス予告信号
 - 10:55 IRC・ORCクラス予告信号
7. コース
逗子マリーナ沖スタート → 姥島(烏帽子岩)時計回り → 逗子マリーナ沖 フィニッシュ コース図(次ページ)参照
8. クラス
 - 8-1. クラス分けは、ハビネスクラス、オープンクラス、IRCクラス、ORCクラスとする。
 - 8-2. 各クラスの識別旗の色は次の通りとする。
ハビネス: イエロー、オープンクラス: ライトブルー、IRC: グリーン、ORC: ピンク
9. スタート
 - 9-1. レースは、RRS-26に従いスタートし、ハビネスクラス → オープンクラス → IRC・ORCクラスの順にスタートする。
参考: 予告信号(スタート時刻5分前) クラス旗掲揚・音響信号1声
準備信号(スタート時刻4分前) P旗掲揚・音響信号1声
1分信号(スタート時刻1分前) P旗降下・音響信号1声
スタート信号 クラス旗降下・音響信号1声
 - 9-2. スターティングラインは本部艇〔リビエラ旗掲揚〕のオレンジ旗を掲揚したマストまたはポールと円筒形イエローブイの間とし、同艇を右舷に見てスタートする。
 - 9-3. スタート信号後20分以内にスタートしなかった艇はDNSと記録する。
10. リコール
 - 10-1. リコール艇があった場合はX旗を掲揚し音響信号1声で通告する。
 - 10-2. ゼネラル・リコールの場合は第1代表旗を掲揚し音響信号2声で通告する。
 - 10-3. ゼネラル・リコール後の新たな信号は第1代表旗降下1分後に発せられる。
11. スタートの延期
 - 11-1. スタートを延期する場合はAP旗掲揚と音響信号2声で通告する。
 - 11-2. スタートを延期した場合の新たな予告信号はAP旗降下の1分後に発せられる。
12. フィニッシュ
フィニッシング・ラインは、ブルー旗を掲揚した運営艇〔リビエラ旗掲揚〕または運営艇のオレンジ旗掲揚ポールと円筒形イエローブイの間とする。
13. コースの短縮
 - 13-1. コースを短縮する場合は運営艇にS旗を掲揚する。
 - 13-2. コース短縮をした場合のフィニッシングラインはブルー旗を掲揚した運営艇と烏帽子岩の最高点の間とし、運営艇を左側に見てフィニッシュする。

14. ペナルティ方式
 - 14-1. RRS第2章に関わる規則違反については2回転ペナルティが適用され、規則31に違反したかもしれない艇は1回転ペナルティを適用する。
 - 14-2. リコールに関わる規則違反については、OCSに代わる罰則として、タイム・ペナルティ（5%）が適用される。
 - 14-3. その他の規則違反については、プロテスト委員会の判断により、失格またはタイム・ペナルティ（5%）が適用される。
15. タイムリミット
 - 15-1. タイムリミットは全クラス共通で16:00とする。
 - 15-2. タイムリミットまでにフィニッシュしなかった艇はDNFと記録する。
16. 抗議（救済の要求）
 - 16-1. 抗議（救済の要求）は、RRS-61（RRS-62）に従い、所定の抗議書に記入し、レース本部に提出すること。
 - 16-2. 抗議の締切時間は最終艇フィニッシュ後90分の時刻とする。
 - 16-3. 抗議（救済の要求）の提出はFAXに代えることができる。
但し、審問の際に抗議書の原本を提出しなければならない。
17. 順位の決定
 - 17-1. ハビネスクラス及びオープンクラスのレーティングはレース委員会が付与する。
 - 17-2. ハビネスクラス及びオープンクラスはリビエラ・レーティングによりタイム・オン・タイム方式で修正結果を算出する。
 - 17-3. IRC・ORCクラスはタイム・オン・タイム方式で修正結果を算出する。
 - 17-4. 修正結果が同じ場合はレーティング数値の小さいほうの艇を上位とする。
18. 運営艇

公式運営艇には「RIVIERA CUP旗」を掲揚する。
本部艇：クルーザーヨット（30ft）白ハル
運営艇：モーターボート（33ft）青ハル
19. レース本部及び公式掲示板

レース本部および公式掲示板は、逗子マリーナハーバーオフィス前に設置する。
TEL：0467-24-1000 FAX：0467-24-8596

以上

【コース略図】

